



2013年1月7日

## 年頭挨拶（要旨）

今年には日本電産創業40周年を迎える記念すべき年となるが、我社を取り巻くグローバルマーケットは大きな変化が起きてきている。

今年にはへび年であるが「脱皮しないへびは死ぬ」と言われているように、日本電産グループも今年には大きな脱皮が必要であると考えている。

よって、本年はビジネスのポートフォリオを大きく転換すべき年となるのでグループ上げて新しいビジネス分野へ参入し成果を上げていきたい。この方針のもとで、グループ全体で昨年は過去最高の6社の海外企業の買収を実行し新たな事業分野やマーケットに参入できた。

40周年をスタートとして、今後100年後にも健全企業として生き残れる会社としての体制整備をやらねばならない。すなわち、基礎研究の強化、グローバル人材の育成、グローバルベースでのグループ企業の相互協力体制等を通じて、より競争力ある企業集団にしていきたい。

日 本 電 産 株 式 会 社  
代表取締役社長 永 守 重 信

以 上